

「データを駆使した公共セクターの助長」に係る E-Leaders 宣言

2015年9月30日 東京 (仮訳)

OECD「E-Leaders」、すなわち、各国のデジタル政府政策を統括する上級官吏グループは、より包摂的で持続可能な成果のためのデジタル技術やデータの決定的な役割について議論するため、2015年9月29日、30日に、日本、東京に集まった。ICTの課題のグローバル化が進む中、我々は、意見や好事例の幅広い交換を支援したAPECの専門家の出席に感謝をした。

デジタル技術は、政策サイクルの全段階において不可欠となり、政府は、豊富な情報の管理と責任ある利用をするため、データを駆使した公共セクターに向けた準備を行っている。新技術の採用、データの管理、新しいトレンドの活用のための、より戦略的なアプローチとしては、以下のものが含まれる。

- ・ **市民に参加させ、オープンネスを向上させるためのデータの活用。** 既存のグローバルパートナーシップと国際的なイニシャティブ(国際的なオープンデータ憲章、オープンガバメントパートナーシップ(OGP)のオープンデータワーキンググループ、OD4SD等)は、データがいかにか市民の声を届けるか、透明性と清廉性を強化するかについて意識啓発をし、公共セクターへの参加の機会を改善する
- ・ **公共政策やサービスデザインに利用者の観点を反映する。** データは、政府が複雑な課題を解決し、革新的なアイデアを生み出し、実際の市民のニーズに応じた政策をデザインするための決定的なツールである。例えば、より良いインフラ計画、目標支出プログラム、危機や災害における被害者の支援がある。政府保有データの利用可能性や相互運用性を向上させることは、データ分析や予測モデル技術と合わせ、よりきめの細かい、市民に焦点を当てたサービスを支援するためのツールである。
- ・ **政策の実行やサービス提供のための革新的な方法を見つけること。** データを駆使した公共セクターは、試行や「早期の失敗」を許容し、アプローチとインフラに関するレガシー課題を越えることを支援するような環境において発展する。例えば、民間セクターや非伝統的なプレイヤー(例:新興企業、技術コミュニティグループ等)との官民パートナーシップは、俊敏性や応答性を向上させ、公共セクターのよりリスクに強い文化を支援する重要な方法である。同様に、行政の最前線の執行担当者に関与させることは、政府内のイノベーションのネットワークを推進する一方で、利用者ニーズをより理解することができる。クラウドコンピューティング、ソーシャルネットワーク

やオープンガバメントデータは、これらの新しい種類のパートナーシップを可能にする機会を広げる。

- ・ **政策のインパクトを検証し、政府の説明責任を向上させる能力とツールを改善すること。** 実際の活用や満足度に係るデータを政策評価サイクルに組み込むことによって、データを駆使した公共セクターは、政策評価サイクルに市民のフィードバックを含めること、プロジェクト管理を改善し、政策を強化し、説明責任を果たすことを支援する。投資対効果検討書の活用を増やすことは、公共セクターの意思決定にデータを組み込む重要な方法である。

データを駆使した公共セクターは、個々の機関だけでなく公共セクター全体において、データを主要な資産として認識しているかどうかによる。データは、システム全体を通して流れ、再利用することができるべきである。これは、公共セクターの生産性を向上させるための決定的な一歩になる。しかし、データの便益を最適化しようとする、政府データや情報へのアクセス、共有、再利用の権利をより多くの組織や非組織の主体に認め、執行することに関連するリスクを伴う。必要なスキルとインフラを整えることは、データの便益を得るためには必要不可欠である。分析ツールの適切な利用の検討もまた必要不可欠である。

政府は、機関横断的なサービスデザインと提供を促進し、政府と市民のより対等な関係を創出するため、適切かつ「目的に即した」システム全体のガバナンス構造を提供することにより、データ利用の新しい機会とそのリスクのより良いバランスをとることができる。

2014年7月に採択された、デジタル政府戦略に係るOECD理事会勧告は、政府がより応答性、包摂性、利用者視点を持つようにすることで、政府への信頼を構築するための戦略の策定と実施を支援することを目的としている。

各国のデジタルリーダーとして、我々は、この勧告を実施するために必要なビジョンや実現ツールを開発することを約束する。これには、リスクを最小化しつつ、包摂的成長を強化するための主要な貢献となる、データを駆使した公共セクターの便益を実現するための実際的・実践的な段取りを含むデジタル政府ツールキットを含む。